

東郷村報

第73号

昭和32年12月15日

発行所 宮崎県東臼杵郡

東郷村役場

日向市富高

印刷所 安藤印刷所
電話 64番

第十回 文化祭報告書

一、総合文化祭を終りて

第十回文化祭を十二月七日、八日の両日東郷小学校で開催いたしました。本年も皆さまの御協力と天候に恵まれて盛会裡に終りましたことは同慶に堪えません。

顧みれば昭和二十三年の秋第一回の文化祭を開きまして茲に十年、その間の歩みもふりかえりますとよくもこまごまと伸びたものだと感自然と湧いて来ます。これ全く公民館や各民主団体の役員員の奉仕と村民各位の協力の賜に外ならぬのであります。

現在いづれの町村でも文化祭を行つていますがその方法や内容については若干の相違こそあれいづれの町村に於ても文化祭がその町村の文化、産業、経済のパロメータを呈している感が深いのであります。

本村の文化祭はその歴史の永いことと分館文化祭を開催することに大きな誇りがありますが、この後は内容を充実をはかり村最高の文化の祭典であり、産業の祭典であり生活の祭典であるようにしたいものと思つてまいす。

二、分館文化祭審査の概況

【寺迫】 意義深い勤労感謝の日十一月二十三日に文化祭行事が行われた。出品も充実しており総計四四九点に及び特に供米四二点四九七俵は他に類を見ない出品であり、堆肥増産一八八点、甘藷坪堀二四四点、馬鈴薯坪堀二七七点等特等寄りで実態の判然しないものを圃場で審査する様式を採つたことは一段の進歩と認められる。供米については私達の系統機関である全国農協連及び農業会議が声を大にして米の統制徹底反対を唱えているとき農民団結の力を結集して、ヤミ米往行の今日政府への売渡米の品を競い国民の食糧需給の面に対する農民の意気を吐き実績を示したことは意義深いものと認められた。 その他の出品についても果実、蔬菜の抑制品等土地のもつての立地条件をよく生かした出品が多かつたことは心強く感じた。文化祭の運営も計画的に行われ青年婦人、部落役員等が一致協力して此の一日をほんとうの農休日としての行事計画も具よく調和がとれて全部落民が楽しんだ姿がよく現われていた。 行事としては、農産品展、手芸展、学童作品展、生花展、青年団のソフトボール、復讐の記念祭、敬老会、遺家族慰安会、余興として演芸会を行い、部落民一日の休養をふさわしい行事が盛大に行われた。 【福瀬】 前年に比べて一段の充実を見せ、蔬菜、果実、加工品等二〇九点の出品があり品物はよく揃つていた。特に人参、ホーレン草は優れていて加工品は他に比べて淋しかった。福瀬区の実力から見ると今一歩と云う感があつた。 堆肥増産に力を注ぎ実態調査を行つたことは大きな進歩と認められた。 運営に対しては青年青年、区が協力される筈であつたが連絡が充分とれていないようだが特に婦人の協力は目立っていた。 趣旨が充分徹底されていなかったのか參觀者が予想外に少なかつたことは残念であつた。 行事としては青年の野球以外に組まれていなかったが前もって準備すればもう少し区民の慰安日になつたと思つた。このことは区民全体運営については公民館長と

役員で自ら走り廻ると云うやり方だったがほつと青年や婦人の協力がほつと思つた。これは部落の祭典と一緒に進めたための特殊なことと思われませんが将来開催期日については一考を要すると思つた。文化祭行事は農務に於ける総ての希望を燃やす外に意義をもたせたいと思つた。

会場の関係もあつて学童への動みのための作品展が望ましかつた、然し行事の進め方は計画的に手順よく進められていた。

【追の内】 手芸品と畜産を除いて三三六点の出品があり各戸から必ず出席されたの内に一カ年の農林業の総決算にふさわしい来年度の希望に燃えた一日だつた。

農家はこうした收穫感謝の日があることが発展の前提として、趣旨がよく徹底しては參觀者が多かつたことは心強く感じた。特畜産展はよく追の内の特性を活かして降雨のため出品が遅れて審査に充分の時間がとれなかつたことは残念だつた。

一日の中に、出品受付、審査、參觀、表彰式と行われ、又青年の展示を別に持つていたがこれの可否については将来検討する必要があると認められた。

畜産展、水稲坪堀、甘藷の坪堀等を行ったことは持ち寄り審査で充分からない点を究明することの意義を強く感じた。

運営については公民館の役員を主体にして青年婦人の協力が強かつた。

【田野】 農村一カ年の総決算にふさわしく出品は極めて多く出品物もよく揃つていた点が目についた。特に根菜類に特徴があり、人参、午栗、大根等には優秀な品が多かつた。これは現在農村が直面している経営改善の検討に大きな役割をもつものと思われ、今後の農村に考えられる畜産と園芸に對して充分の検討が望ましい。

文化祭は農村に於ける收穫感謝の意を現わす一年の総決算であるからとつと一般の協力が望ましい。青年の演芸に對する熱意は強かつたが大きな部落であるから演芸以外の行事にも今少しの協力が望ましい。祭典と一緒に進めたが、祭典と一緒に進めたいと思つた。余地があると思われ、參觀者は多いから一般の観心は相当濃厚なものと認められるので将来運営に考慮を煩はしたい。

【仲深】 今年には青年及婦人がよく協力して開催された。出品の計画もよく出来た。二二三点一四四五点と云う出品率を示し盛況であつた。準備の時少し淋しい気持ちだったが參觀者も多く参考になつたことと思われ。

青年の討論会、婦人の舞踊等の行事が中止になつたことは一年の総決算に對しては淋しい感ぜられたが、マラソン競争、排球等が行われて部落民を喜ばせ、又パン焼の講習を行つたことは賢明な行事として好ましいことであつた。婦人がバザーを行つたようであつた。畜産品評会も計画されていたが出品が少く中止になつたことは残念だつた。運営の熱意に對しては敬意を表するに足るものがあつた。それは十一月二十三日に行われた寺迫の総合文化祭にバス一台を借り切つて部落の大多数の方々が観察されておられる点は大きく期待したい。

【坪谷】 久しぶりに行われた文化祭が本年は青年団が中核をなし婦人会の協力

を得て行われ出品も多く一八六点が目についた。特に草は特に優秀であり、その中でも柿は特に優れておつて坪谷の土地が柿に好適している点を出品を通して強く認識した。

生花展、学童作品展、園芸展、演芸会が併せ行われたが尾鈴蘭の原産地坪谷で優秀な蘭が多数出陳されたことは意義深く感じられた。

文化祭は農村に於ける收穫感謝の意を現わす一年の総決算であるからとつと一般の協力が望ましい。青年の演芸に對する熱意は強かつたが大きな部落であるから演芸以外の行事にも今少しの協力が望ましい。祭典と一緒に進めたが、祭典と一緒に進めたいと思つた。余地があると思われ、參觀者は多いから一般の観心は相当濃厚なものと認められるので将来運営に考慮を煩はしたい。

【越表】 出品も二〇〇点に達し盛況であつたが部落の特産である林産物の出品が少なかつたことは残念であつた。頭頭計画のように林産物の出品に特徴を持つことが望ましい。

婦人の協力振りが特に目につきその出品も多く味噌、醬油等の加工食品が多く出品された。会場の世話も青年の手で行われていたが、よく行届いて協力の強さが現れていた。

会場が狭く陳列がうまくゆかずに各種混合で多数の參觀者の研究に不便であつた。これは将来考慮されたい。材料の出品が大変多かつたが参考品として取扱われていた。将来は栄養価値と手持材料の利用の利便性を考慮し、よりよい面から審査されることを望ましい。

行事としては音楽会、マラソン競争、演芸会等が行われ收穫感謝を込めた部落の方々の楽しい気分がよく現れて楽しい文化祭にして戴いたことは心強く感じた。

三、文化祭表彰者

第十回文化祭の際に文化祭会長、或は村教育委員会から次の団体が表彰されました。

一、特別表彰
寺迫公民館
二、優良公民館
鶴野内公民館
三、優良民主団体
鶴野内大工野婦人村起し
実践部落
追野内女子青協
四、分館文化祭
優秀 寺迫、小野田、追野内、鶴野内、越表
優良 羽坂、田野、仲深、福瀬、八重原、坪谷

昭和三十三年 消防初式に備えよ

昭和二十八年から三十二年に至る五年間の本村の火災統計は三三件四二〇万円の損害を出し皮肉にも火災は消防ポンプの全村動力化と共に増加している。然し現在迄の火災を顧みて団員が如何に必至の消防戦を行つていかば火災のすべが火元建物に於いて沈圧されていることもわかる。火災に對する消防団員の消火活動は真に村民の信頼に値するものであると確信できると思ふ。

六〇有余年の永き歴史を誇り且、厳正な点検をもつて本村出初式もさきの部長会で昭和三十三年一月七日に決定したが本年十一月末の臨時点検に於いて受けた点検長並に団長の注意を

反省し部長の責任のもとに良く団員を訓練すると共に機械器具の整備にとりて日万一の失態なきよう周到なる配慮を行ふべきである。出初式当日は日向支部管内の団長並に消防係主任が出席各部の操練と放水までの成績を消防訓練の基準に従い審査することになつている。

団員各位の一層の努力と村民各位の御協力をお願いしたい。

十二月の「こよみ」から

おどり明す姿は、これがクリスマスらしい姿である。うか邪道に入つたクリスマスはなからうか、何だか生活から遊離した行事のように思われてならない。クリスマスは祝うこともよいだろう。社交ダンスも結構であるがたまたま行事が行き過ぎることは慎まねばならないことだ。

われわれは日常生活にバイブルをいかにし、讃美歌を口ずさむほどの日々を送る。クリスマスは家内をそろつて或は知友集つてパインの一曲をひもひもとき、讃美歌を声高らかにうたひ、愛の生活、感謝の生活を志向しつつクリスマス祝を祝う。

十二月の「こよみ」から

年々農村でもクリスマスらしい行事が盛んになつて行くようだ。幼い児童等がサンタクロースの夢やクリスマス祝うつといふをもよおしてクリスマスの話を知らして愛や感謝の生活を知らせることは結構なことだ。お祭り騒ぎに終ることなどはどんなものだろうか。

欧米諸國のクリスマスは誠に敬虔なものであると云われているが農村などで行われる青年達を中心とするクリスマスは集いは大抵ダンスパーティーで終つていたり。これも結構なことだ。そろつて或は知友集つてパインの一曲をひもひもとき、讃美歌を声高らかにうたひ、愛の生活、感謝の生活を志向しつつクリスマス祝を祝う。

十二月の「こよみ」から

おどり明す姿は、これがクリスマスらしい姿である。うか邪道に入つたクリスマスはなからうか、何だか生活から遊離した行事のように思われてならない。クリスマスは祝うこともよいだろう。社交ダンスも結構であるがたまたま行事が行き過ぎることは慎まねばならないことだ。

われわれは日常生活にバイブルをいかにし、讃美歌を口ずさむほどの日々を送る。クリスマスは家内をそろつて或は知友集つてパインの一曲をひもひもとき、讃美歌を声高らかにうたひ、愛の生活、感謝の生活を志向しつつクリスマス祝を祝う。

十二月の「こよみ」

村税を納めていたゞきたい

本年もあと僅かになりましたが、一年のしめくりとして皆様の御家庭でも何かと御心労のこととお察しいたしてあります。

村税の納付状況は別表のとおりであります。村全体としては上々の成績とは言えない姿にありますが、別記の日程で年末一斉徴収を行いますので御協力方切にお願いいたします。

順位	百分率	部落名
一	一〇〇.〇	田野
二	九六.〇	下渡川
三	九五.二	寺迫
四	九二.七	迫内
五	八八.六	小野田
六	八三.八	鶴ノ内
七	八一.〇	八重原
八	七八.六	越表
九	七七.八	仲深
一〇	七三.九	瀬平
一一	七二.二	福瀬
一二	七一.五	羽坂
一三	六九.八	坪谷
一四	八二.一	他町村

文化祭と

農産物の審査について

今年の文化祭も、何の支障無く終了致しました。盛大にして、優秀なる、足あとを残して終了した文化祭を反省して見度と思ひます。

い仕事であると思ひます。若し、皆様の日頃の苦勞や作り方に対する熱心さを考へて審査するとしたら、これこそ尙更むつかし事に成ると思ひます。



山陰派出所だより

歳末防犯について

今年もまた年の暮が近づいてきました。木枯らしが電線にうなり、硝子戸を鳴らしながら村内を駆けめぐつていきます。年の瀬が迫ると、吹きまくられる枯葉にも似て、なぜか追いかけるようなあわただしさを感じます。

新年祝賀会について

一月一日は各学校では午前十時から新年の祝賀式を行いますので、みなさん参列することになります。式後各校で新年祝賀会を催すことになっていきますので、これにもみんな参加して、新年を寿ぐことにいたします。

健康への道

健康への道

病人のいない家庭でも年に一度は健康診断を受けるのが常識です。ツベルクリン反応が陰性の人にはBCGを注射して、ツベルクリン検査を受けるのは科学的に確かです。

ツベルクリン反応検査とは?

結核がうつっているか、いないかがわかります。ツベルクリン注射をして四十八時間たつてから調べた結果、赤くならぬとらなれば、結核がうつっていないと判断されます。

成人祭のお知らせ

一月十五日は成人の日であり、成人に達した青年達の前途を祝福し、その自覚を促すための祝日です。

結婚式について

農村は稲の取入れがすむころから旧節のころは結婚シーズンである。昨年はサル年だったのでその分も加えて本年は相当数の結婚式が村内でも挙げられる事だろう。

わたしの提案

ある。いや或る面では年々ぜいたくに華美に流れてつあるようだ。その原因はどこにあるのだろうか。第一に挙げられるのはなにも近親者のみと指導をうけてとりまぐ人々が世間態を考へて、虚栄のために無意味な事を提案していることである。

家庭欄

衣服について

木々は一枚一枚はだかになる季節になったのに私達は衣類を重ねはじめの様にしました。

麦の芽

青々とした麦の芽がでてくる。近くの畑にも遠くの畑にも寒さに負けないで元氣よくのびていく。



編集後記

◇月日の立つのが早いということを表す言葉に「鳥兔匆匆」「光陰矢の如し」「白馬の隙を過るが如し」等々あるが、これは生活の悠長な時代にきた言葉で現代の時代に生活がめまぐるしくなると、こんな言葉では表現出来ないように月日の立つのが早いように思われてならぬ。何もしないうち「あつ」という間に一年は立つてしまふ。

人の寝るころ火事は起きる

火の用心

◆ポンプ百より用心一つ



朝 坪小 矢野 智子
朝起きてみたら 寒い風が吹いていた。私は、もう冬がやってきたなと思つた。向うの山に雪が積もっていた。青空に太陽のぼりはじめた庭のかたすみかに朝つゆが、さらさらひかっていた。

◇本年最終の村報十二月号をおくる御一筆を乞うと共に一カ年の御支援を感謝し併せて多幸な年を迎えられるようお祈りする。一年のくらしの 煤を払わばや